

## 特集

# 世界から北の大地が注目される ～北海道洞爺湖サミット～

7月7日(月)から9日(水)までの3日間、洞爺湖町で『北海道洞爺湖サミット』(G8サミット)が開催されます。

そのサミットでは、環境・気候変動など、国際社会の課題が話し合われます。地球温暖化が進行する現在、サミットでどのような取り組みを打ち出せるか世界が注目しています。

市内では、みんなでサミットを盛り上げようと、環境などに関する取り組みが行われています。

今月号では、サミットやサミットに関連した取り組みの一部をお知らせします。

地球規模で広がる課題に  
対応するために

サミットは、G8(日本、アメリカ、イギリス、フランス、ドイツ、イタリア、カナダ、ロシア)の首脳と欧州連合(EU)の委員長が参加して毎年開催される首脳会議で、地球規模で広がるさまざまな課題について議論されます。

また、2000年に開催された九州・沖縄サミット以降、その年のテーマに応じて、G8以外の国や国際機関との対話(アウトリーチ会合)が行われています。

北海道洞爺湖サミットでは、アメリカ開発に関する会合や気候変動に関する会合などに、アルジェリアやエジプト、エチオピア、ガーナ、ナイジェリア、セネガル、南アフリカ、タンザニア、オーストラリア、ブラジル、中国、インド、インドネシア、韓国、メキシコの15カ国のほか、アフリカ連合(AU)などが招待されており、過去最多の国などが参加する予定です。

サミットでは各国の首脳がさまざまな課題を議論し、その解決に向けた取り組みを打ち出しますが、わたしたちがその課題や解決に向けた取り組みに無関心であれば、課題の解決につながらないのではないのでしょうか。

そのため、わたしたち一人一人が、

サミットやそのテーマに関心を持ち、できることから取り組むことが大切です。

地球温暖化とは  
どういうこと?

今年のサミットでは、よりよい地球環境と世界秩序のために、『世界経済』『環境・気候変動』『開発・アフリカ』『不拡散をはじめとする政治問題』の4つが主要テーマと考えられており、そのうち、地球温暖化などの『環境・気候変動』が最大のテーマと考えられています。

地球温暖化とは、地球の平均気温が上昇する現象のことを言います。

温室効果ガスと  
温暖化の関係は?

地球は、太陽から届いたエネルギーによって暖められ、夜になると蓄えられた熱が宇宙に放出されて気温が下がります。地球の気温が下がり過ぎないように熱を吸収して地表にとどめているのが温室効果ガス(二酸化炭素やメタンなど)です。この働きにより、地球は人間や動植物が生きていくために適した気温に保たれています。

このように、温室効果ガスは地球にとって大切な役割を担っています。しかし、近年、温室効果ガスが必ず以上に増加してより多くの熱を吸収するため、宇宙への放出ができな